



グループ外出

今年は2年ぶりにドライブコースから買い物、ランチコースへ変更する事が可能になりました。外食は出来ないが、テイクアウトにて食事を楽しんでもらう企画は好評で、「美味しかった」と利用者の皆さんの笑顔が見られて、やってよかったと思いました。買い物コースでは外の空気を味わえて気分転換になったとの声もありました。

8月よりコロナ感染拡大にて、グループ外出も中止となり、利用者の皆さんも事情を察してくれて、理解して頂いていますが、楽しみにしていた方達には申し訳なく思っています。来年度はコロナも落ち着いて外出が出来ることを願っています。

社会福祉法人 井川町福祉会

障害者支援施設 **桐ヶ丘**

南秋田郡井川町寺沢字綱木沢133-2

TEL (018) 874-2272

FAX (018) 874-2273

Eメール kirigaoka-akita@io.ocn.ne.jp

<http://www.kirigaoka.org>



ねらいは大当たり！



ゴルゴ13みたいなすごい眼光!!



綿あめ、おかわりできる？



どれどれ、たくさんすくってやるか！



味の宝石箱や～



緑日お楽しみ交流会

令和四年六月三十日(木)

係りからコメント

行事主担当 佐藤 希
副主任生活支援員

今年もふれあい交流会は感染予防対策のため施設内だけでの開催となりました。利用者の皆さんに楽しんでもらえるように係で話し合いを重ねました。緑日の雰囲気を楽しんでもらえるよう「緑日お楽しみ交流会」として、射的や金魚すくい、千本引き、うまい棒のつかみどり、軽食としてチョコバナナ、たこ焼き、綿あめ、ジュースに決定し準備を進めました。

当日まで利用者の皆さんに楽しんでもらえるだろうか？と不安でしたが、しかし始まってみると、綿あめ機から出る甘い香りや緑日の雰囲気を感じられる音楽を聴きながら、射的や金魚すくいなどいきいきとした表情で楽しまれている皆さんを見て安心しました。終了後、楽しかったよと声をかけてもらうことで安堵と嬉しさがこみ上げました。





食べやすい様に準備します



おいしいよ



どれにしようかな?



たくさん当たった!

夏祭り

令和四年八月二十四日(水)

係りからコメント

行事主担当 瀬川 里美
生活支援員

今年度もさくら苑との合同夏まつりは開催することが出来ませんでした。県内でのコロナウイルス感染者が過去最高となつてしまい、外部からの慰問はもちろん、ご家族の招待もありませんでした。係で話し合い「点心(餃子や焼売) おかわり自由」という案を採択し、見た目もかわいらしい黄色の錦糸焼売、緑色のほうれん草焼売などを提供しました。当日は西棟で発熱者が出てしまい西棟は棟での食事となり、窮屈であつただろうと思いますが、「おいしかった。」「ありがとう。」「と声をかけてくださって嬉しかったです。西棟の介助にあたってくれた職員の皆さんには特に感謝しています。ありがとうございます。他にも「見た目も鮮やかだし、おいしかった。」「との声も聞かれ、安心しました。午後はくじ引きでジュースやゼリーを獲得して楽しんでいる様子がみられました。

一日も早くコロナが収束し、以前のような日常を取り戻せますように祈ります。

佐々木ひでおさん 秋田県特別表彰

県は29日、口で筆をくわえて描いた水彩画に自作の詩を付けた「詩画」を創作する当施設入所（井川町）の佐々木秀雄さん（73）に特別表彰を贈った。

1871（明治4）年7月14日（新暦8月29日）の廃藩置県に伴い、秋田県が誕生したことになみ、県は8月29日を県の記念日としている。記念日に合わせ、2001年から特別表彰を授与している。

佐々木さんは24歳の時に交通事故で首から下が不自由になった。その後、創作を始め、30年以上活動が続けている。

県庁で開かれた授与式では、佐竹敬久知事が佐々木さんに表彰状を手渡した。佐々木さんは「支えてくれた多くの方に感謝している。この受賞を励みに、今後の活動により一層取り組んでいきたい」と話した。



北斗星

1年前の8月24日、1964年以来の度目の東京パラリンピックが開催された。大会史上最多の約4,400人の選手が参加し、22競技539種目でメダルを争った。パラスリットが障害に挑む姿が、コロナ禍で廃絶した世の中に感動と勇気を与えたのを思い起こした。スポーツではないが、障害のある人が一心に物事に打ち込む姿に胸を打たれたことがある。その人は口で筆をくわえて詩画を描く井川町の佐々木ひでおさんだ。障害者の想像を超える努力を重ねながら、車椅子のアーティストとして30年以上、創作活動を行っている。24歳の時に交通事故で首から下が不自由になった。40歳を過ぎて絵画を始め、詩画と出会う。初めの頃は筆力を失った左手の親指でさし指の間に筆を挟み肩の力で動かしていたが、細部の描写に限界があった。描きたい一心から絵筆をくわえ、ひたすら描画の技術を磨いてきた。モチーフは身近な花や秋田の風物など。柔らかなタッチで水彩画に、鮮やかな言葉で生きた表現の「前向きに生きよう」というメッセージ。困難を抱える人へのエールでもある。「人間の苦悩はさまざま。少しでも誰かの励みになれば」と思い、日々創作に取り組んでいる。佐々木さんは語る。出典地である由利本荘市岩城の黒田城佐藤八十八美術館で、9月25日まで作品展が開催中。佐々木さんの励ましのメッセージが多くの人に届くように願う。

佐々木秀雄さんの記事が令和4年8月25日（木）のさがけ新聞に掲載されました。



詩画 「ルピナス」



詩画 「カモミール」

社会福祉法人 井川町福祉会 令和3年度決算報告書

資金収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	決算額
事業活動による収支	
事業活動収入計(1)	726,716,789
事業活動支出計(2)	676,876,463
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	49,840,326
施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	10,858,502
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 10,858,502
その他の活動による収支	
その他の活動収入計(7)	11,667,029
その他の活動支出計(8)	29,193,430
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 17,526,401
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	21,455,423
前期末支払資金残高(12)	676,377,081
当期末支払資金残高(11)+(12)	697,832,504

事業活動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益計(1)	726,366,531
サービス活動費用計(2)	691,363,744
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	35,002,787
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益計(4)	350,258
サービス活動外費用計(5)	478,865
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 128,607
経常増減差額(7)=(3)+(6)	34,874,180
特別増減の部	
特別収益計(8)	0
特別費用計(9)	2
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 2
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	34,874,178
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	717,037,774
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	751,911,952
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	20,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	731,911,952

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部	
科目	当年度末
流動資産	723,330,283
固定資産	907,346,648
資産の部合計	1,630,676,931

負債の部	
科目	当年度末
流動負債	50,898,192
固定負債	96,387,174
負債の部合計	147,285,366
純資産の部	
基本金	125,800,761
国庫補助金等特別積立金	93,613,852
その他の積立金	532,065,000
次期繰越活動増減差額	731,911,952
純資産の部合計	1,483,391,565
負債及び純資産の部合計	1,630,676,931

障害者支援施設 桐ヶ丘 令和3年度決算報告書

資金収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	決算額
事業活動による収支	
事業活動収入計(1)	393,329,283
事業活動支出計(2)	342,488,686
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	50,840,597
施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	3,163,620
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,163,620
その他の活動による収支	
その他の活動収入計(7)	0
その他の活動支出計(8)	26,213,818
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 26,213,818
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	21,463,159
前期末支払資金残高(12)	422,728,221
当期末支払資金残高(11)+(12)	444,191,380

事業活動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益計(1)	392,985,620
サービス活動費用計(2)	355,792,953
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	37,192,667
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益計(4)	343,663
サービス活動外費用計(5)	478,214
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 134,551
経常増減差額(7)=(3)+(6)	37,058,116
特別増減の部	
特別収益計(8)	0
特別費用計(9)	6,213,818
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 6,213,818
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	30,844,298
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	481,091,303
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	511,935,601
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	20,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	491,935,601

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部	
科目	当年度末
流動資産	461,835,795
固定資産	768,958,346
資産の部合計	1,230,794,141

負債の部	
科目	当年度末
流動負債	32,680,310
固定負債	4,464,540
負債の部合計	37,144,850
純資産の部	
基本金	76,034,838
国庫補助金等特別積立金	93,613,852
その他の積立金	532,065,000
次期繰越活動増減差額	491,935,601
純資産の部合計	1,193,649,291
負債及び純資産の部合計	1,230,794,141

新入所者



令和四年
七月二十日付
佐沢 宙世さん

皆さん初めまして。施設での生活は初めてで不安もありますが、一日でも早く慣れ楽しんで過ごしたいと思いますのでよろしくお願いします。

退所者

令和四年五月十六日付

齊藤 彰さん

令和四年五月十七日付

原田 靖さん

令和四年六月三日付

大山 信義さん

令和四年八月三十一日付

畠山真紀子さん

お悔やみ

令和四年八月二十六日逝去

渡辺 政美さん

ご冥福をお祈り申し上げます。

新入職員



令和四年
四月一日付
生活支援補助員
伊藤 ひなた

四月から支援補助員として働くことになりました。慣れないことが多いですが、少しでも早く覚えていけるように日々、努力していきたいと思ひます。

宜しくお願いします。



令和四年
四月一日付
庁務補助員(運転手)
藤田 重男

四月より勤務しております。不慣れな事ばかりで、いろいろとご迷惑をおかけしております。今後とも、皆様のご指導のもと、努力して頑張りたいと思ひます。よろしくお願いします。



令和四年
八月一日付
生活支援補助員(洗濯員)
佐藤 文子

今まででした事のない仕事にチャレンジしています。ミスのないように頑張ります。宜しくお願いします。

夜間避難訓練

令和四年九月七日(水)

三年ぶりとなる夜間の避難訓練を行いました。職員の駆けつけ訓練も実施し各自、真剣に取り組んでおります。災害時に迅速に対応できるよう努めてまいります。



編集後記

コロナウイルス感染、まだまだ予断を許さない状況であります。病院関係、施設等も逼迫している所もあり大変な状況と報告されております。その中でも、行事等も縮小したりと工夫をしております。利用者の皆様に笑顔で楽しんでもらえる環境づくりに努めていきます。

編集委員より